



前原南小学校

文責：主幹教諭

～スクラム南～

□■南小コミュニティ・スクール新3大事業プロジェクトの取組、ありがとうございました■□

本年度のコミュニティ・スクールの取組は、昨年度までのものとは大きく変更し、コロナ禍においてもできること、また、コロナ禍であるからこそやる意義のあるものを取り上げ、新3大事業プロジェクトとして実施いたしました。南小校区の皆様、保護者の皆様におかれましては、御協力、御支援をいただきまして、誠にありがとうございました。おかげ様で、無事に終了することができました。子どもたちや保護者の皆様の提出していただいた事後の振り返りをもとに、今年度の成果と課題をまとめましたので、御一読いただきますようお願いいたします。

【3大プロジェクト冊子・・・提出率59.7%】

【各学年の提出率↓】



1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
67.8%	70.2%	64.0%	75.4%	40.3%	35.0%

挨拶 **d e**
つながる



《子どもの振り返り》

- ・大きな声で、挨拶をすることをがんばりました。
- ・地域の人に、目を見て大きな声であいさつができたのでよかったです。
- ・学校や地域であいさつカードをもらうことができてよかったです。
- ・明るく元気にあいさつすることをがんばりました。もうちょっと明るくあいさつができるようにがんばりたいです。
- ・あいさつのカードを14枚もらえたからうれしかったです。
- ・地域の方や先生に、あかるく、いつでも、さきに、つたわるように・・・を心がけてがんばりました。・ストップ・スマイルで、地域の方に明るく元気にあいさつをがんばりました。地域の方に上手だねと言われてうれしかったです。
- ・自分から大きな声であいさつするのは恥ずかしかったけど、大きな声であいさつができるようになりました。普段から、いっぱい地域の人に元気よくあいさつしていきたいです。

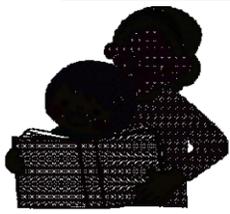
《保護者の振り返り》

- ・挨拶カード集めを頑張っていました。
- ・挨拶を頑張ったと聞いて嬉しかったです。これからも地域の方たちに元気に挨拶をしていってほしいです。
- ・このような取組があると、挨拶が広まるよいきっかけになると思います。
- ・自分のめあてに向かって頑張っていました。とてもよかったです。
- ・家の中でも、大きな声で元気よく挨拶できるようにみんなで取り組みました。コミュニケーションにもつながり、これからも続けていきたいです。
- ・もっと大きな声で挨拶してくれるといいなと思います。
- ・元気に挨拶をして、地域の方から見守っていただけるよう、続けてほしいです。
- ・挨拶は大切なので、これからも誰にでも元気にあいさつをしてほしいです。
- ・挨拶名人になるんだ！と言って、頑張っていました。
- ・なかなか家で挨拶をしようとしなくて、恥ずかしがらずに自分からもっと言ってほしいです。
- ・日頃、ボランティアで何時間も立って見守っていただいている地域の方には、心から感謝の気持ちでいっぱいです。お見かけすると、いつも車の中で頭を下げています。子どもたちも、心からの感謝の気持ちを気持ちのよい挨拶で伝えてほしいと思います。

通学路で心を伝える
挨拶を行う児童



親子de 読書



《子どもの振り返り》

- ・できるだけたくさんビンゴになるように頑張り、トリプルビンゴを達成できてうれしかったです。
- ・クリアしやすい枠を決めて、取り組みました。特に頑張ったのは、「ノーTVデー」です。とても楽しくできました。
- ・「ノーTVデー」だけがクリアできませんでした。
- ・たくさん本を読んで、自分のめあてのダブルビンゴ以上になったのでよかったです。
- ・パーフェクトまであと少しだったので、くやしいです。
- ・弟とたくさん本を読んで、とても楽しかったです。テレビを見ないと、時間ができていろいろできることが分かりました。

《保護者の振り返り》

- ・これまであまり本を読むことがなかったので、2週間の取組で、子どもと同じ時間を過ごせてよかったと思います。また、時間をみつけてやっていきたいです。
- ・親子で同じ本を読んで、それについて話ができてよかったです。
- ・交互に読み聞かせをしたり、内容について意見交換したり、コミュニケーションが図れてよかったです。
- ・子どもから親への本の読み聞かせは、とても新鮮でした。
- ・様々なジャンルの本を選び、たくさん本を読むことができました。
- ・めあてをつくって取り組むことで、意識付けができていたように思います。
- ・本を読む機会が少なくなっていたので、小学生ながらも本の楽しさをもっといっしょに知っていきたいと思った。ノーテレビ・デーをつくっていきたい。
- ・一緒に読書をしながら、大人では気づかない感想や疑問が出てびっくりの連続でした。また、一緒にできたら嬉しいです。

遊びde 健康(体力)



《子どもの振り返り》

- ・お風呂上がりにストレッチすることをがんばりました。お母さんとおしゃべりしながらして、楽しかったです。これからも続けていきたいです。
- ・毎日ストレッチをやっていると、体がやわらかくなりました。
- ・ぶら下がり棒で、けんすいが8回できるようになりました。
- ・体が硬いので、ぼくはストレッチはむずかしかったです。
- ・ストレッチは、かんたんと思っていたら、むずかしかったです。
- ・ストレッチをすると、ぐっすりねむれました。

《保護者の振り返り》

- ・なかなかストレッチなどしなくなっていたので、よい機会をいただいてよかった。
- ・運動不足なので、一緒にストレッチができ、親子ともにリフレッシュができよかったです。一人よりも、楽しさ、やる気が出てよい取組だと思いました。
- ・毎日ではできませんでしたが、親子でバレーボールをしたり、ジョギングをしたりして屋外での運動に取り組みました。
- ・ストレッチをすることで、体が温まり軽くなりました。これからも、続けていきたいです。
- ・自分で決めた目標に向かってコツコツと努力しているようで頑張っていました。ストレッチのおかげで体が健康になったようでとてもよかったです。
- ・早起きして子どもと一緒に走ると、体も温まって調子もよくなりました。子どもたちも一緒に、これからも続けていきたいです。
- ・子どもとの会話も増えて、楽しく取り組むことができました。家族みんなで行うことができました。
- ・体力テストで少し弱かった握力を鍛えることを中心に運動に取り組むことができました。

《取組の成果と課題》 ○成果 ●課題

- 親子(家族)間や地域とのコミュニケーションのよい機会になったこと
- コロナ禍のお家時間をより有意義に過ごせたこと
- 自分でめあてをつくって取り組むことで、意識化され充実した取組となったこと
- 取組率を上げるために、取組について周知徹底を図ること
- 取組期間や実施時期について検討すること

ご多用な中、各取組の推進や感想やご意見等、大変ありがとうございました。今年度の成果と課題を次年度に生かしていきたいと考えております。今後とも、南小コミュニティ・スクールの事業へのご理解とご協力を宜しくお願い致します。